

ロータリーが回らない時 作業開始手順の再確認



1-1 油圧バルブを「全開」



1-2 PTOレバーを「作業」



1-3 走行副変速レバーを「作業」



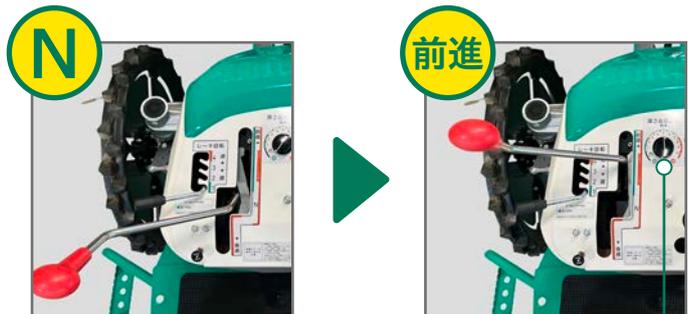
2 昇降レバーを「作業モード」に入れる

確認音(ピピッピッ…)が鳴るまで昇降レバーをしっかりと押し込んでください。(昇降レバーが下に固定されます。)



3 走行レバーを「前進」に入れ作業開始

走行レバーを「前進」に入ると作業機が連動して回転し作業を始めます。



※深さ追従速度(油圧感度)ダイヤルが「油圧ロック」以外に入っていること

ロータリーが回らない時 ヒューズの確認

⚠ 作業の前に

ヒューズを交換してもすぐ切れてしまう場合は、故障や火災の原因となりますので針金などで代用せずお買い上げの販売店へ連絡してください。

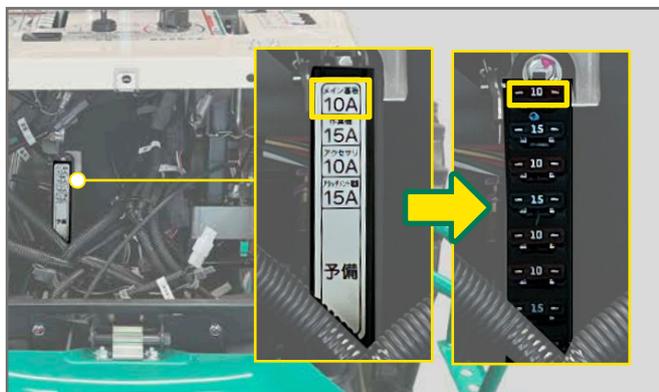
1 ヒューズボックス



1 カウルを開きヒューズボックスを確認

ロータリーが回らない時は、ヒューズボックス内の「メイン基板（10A）」のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は予備のヒューズと交換してください。

ヒューズボックス



○ 正常



✗ ヒューズ切れ



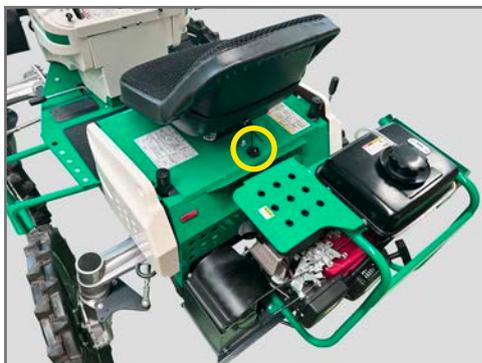
※ご不明な点は取扱説明書をご確認いただくか、お近くの販売店へご連絡ください。
※設備・道具がない場合はお近くの販売店へご依頼ください。

ロータリーが回らない時 作業ベルト交換方法

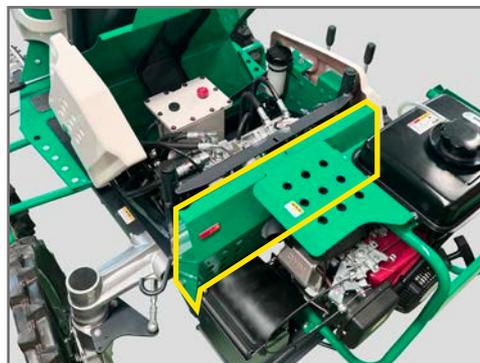
作業の前に

ベルト交換を行なう際は必ず本機を平坦な場所に置き、エンジンを停止して行なってください。

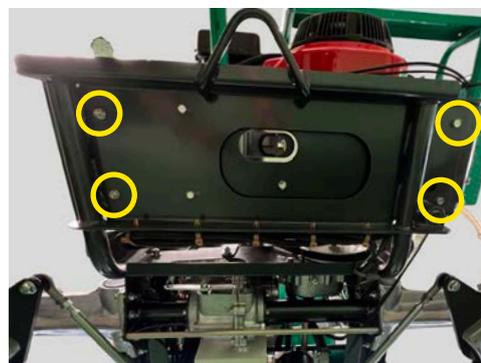
1 ノブボルトを取りシートを前に倒す



2 ベルトカバーを上に取り上げ取る



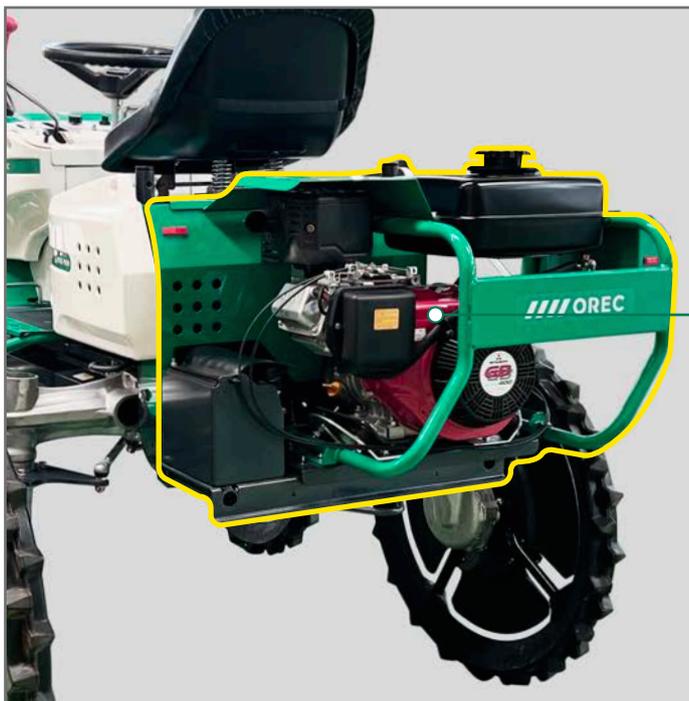
3 裏のボルトを取る



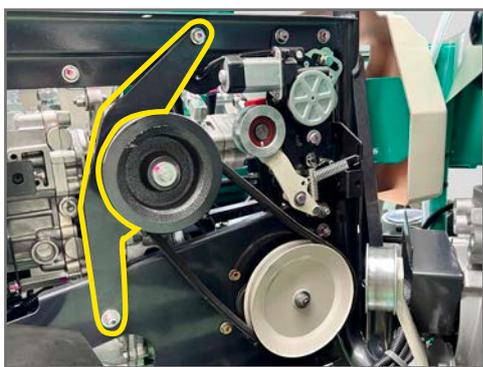
※車体下から見た写真

ロータリーが回らない時 作業ベルト交換方法

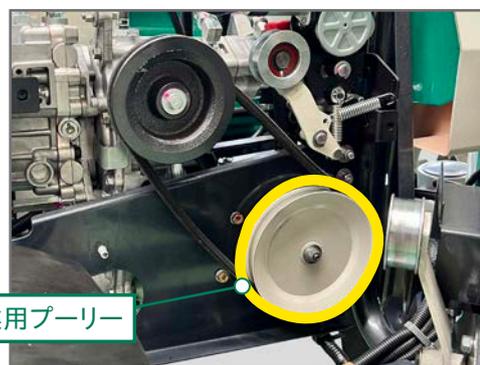
4 エンジンベースを開く



5 ベルト押さえを取る



6 作業プーリー（白）を取り外し 新しいベルトに交換する



7 5 から逆の手順で組みなおす

8 ベルト調整をおこなう ※次ページを参照

※ご不明な点は取扱説明書をご確認いただくか、お近くの販売店へご連絡ください。
※設備・道具がない場合はお近くの販売店へご依頼ください。

作業ベルトの調整方法

⚠ 作業の前に

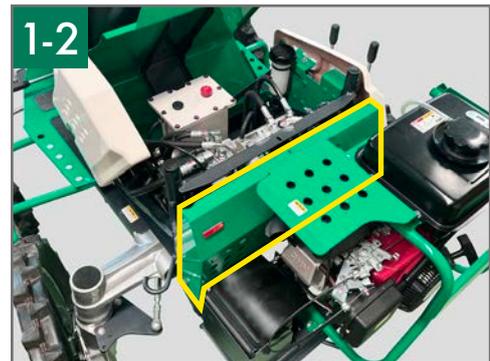
ベルトを調整する前には必ず本機を平坦な広い場所において、エンジンを停止して行なってください。巻き込まれややけどの恐れがあります。

1 ベルトカバーを取り外す

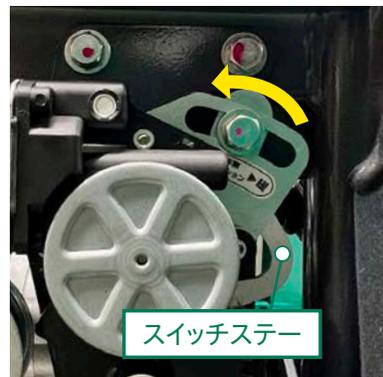
ノブボルトを取りシートを前に倒す



ベルトカバーを上にはき上げ取る



2 スイッチステーを固定しているM8ボルトを緩め、ボルトを持ってスイッチステーを左方向へずらして下さい。



※1度に大きくずらさず、少しずつ確認しながら行なって下さい。